



# 進路だより

岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校

進路指導部 No.9

令和6年12月20日

## 1年生 第二期企業内実習

12月3日（火）～5日（木）に1年生第二期企業内実習を行いました。学年目標「もっと 自分を知る」を掲げて、第一期の反省を踏まえ、新たな実習先で自分自身の適正を見極めました。企業の方から、「指示通りの作業ができています」「立ち仕事でも、ずっと続けて働けている」など良い評価をいただきました。その反面、「挨拶や返事が自分からできていない」「時間が経つと集中が途切れることがある」といった評価もありました。本校の「働くための10の心得」は、学校や家庭での普段からの行動の積み重ねが必要なことばかりです。第三期企業内実習では態度面の良い評価を得られるように、日常生活を見直して、「いつでも どこでも だれにでも」誠意ある言動ができるように心掛けましょう。



## 先輩と語る会



12月7日(土)に「先輩と語る会」を行いました。講師には、令和4年度卒業のOさん(株式会社OKBパートナーズに勤務)とHさん(株式会社東海ヒューム管に勤務)の2名の先輩方をお招きし、在学中のエピソード、就労先決定の経緯、就労を始めてからの生活などについてお話を伺いました。

先輩方からは、「仕事で失敗したら、すぐに上司に報告する。次に同じミスをしないように一緒に対策を考えて実行している。」「気分の落ち込みがないように、生活リズムを一定に保つようにしている」ということを教えていただきました。

後輩たちからは休日の過ごし方などについて、保護者からは就労後の勤務状況について質問があり、丁寧に答えてもらえました。生徒は、年齢の近い卒業生の話から「敬語を遣って話せるようになりたい」「今後は休日の生活リズムも整えたい」などの課題意識をもてたようです。

## 進路説明会

先輩と語る会と同日、1・2年生は保護者対象、3年生は生徒と保護者対象の進路説明会を行いました。

1年生は、専門コースの選択、企業内実習と現場実習の違いなどについて説明がありました。保護者の方には普段の生活を充実させるために、できることを増やしていくためのサポートを求めました。

2年生は、卒業後の進路決定には「現実を客観的に直視し将来を見据えること」「実習と異なり毎日通勤するので環境を考慮すること」「夢や希望を具体的な目標に変換すること」と説明がありました。責任をもって仕事をするためにも、卒業までにつけておくべき力を見極め、自分自身で進路選択をする必要があると認識を共有しました。

3年生は、生徒の皆さんが自分の考えを自分の力で表現することを大事にするため、ワークシート記入方式で進められました。本校の目標である「働く人・働き続ける人」になるために人間関係づくり、楽しみを持つことの重要性を説明されました。将来モデルでもある卒業生のお話を聞いた直後でしたので、より一層心に響いたのではないのでしょうか。

今後も、不安な点があれば一緒に考えていきましょう。生徒の皆さんが自信をもって進路選択・進路決定するためにも、学校と保護者が協力して導いていけるようにと考えております。どうか、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

### 【進路に関する予定】

令和7年1月10日(金) 14日(火)～16日(木)	全学年	進路懇談
2月12日(水)	3年生	職業講話
18日(火)～20日(木)	1年生	第三期企業内実習